

平成26年度

花巻市男女共同参画基本計画見直しにかかる意見交換会(第3回)団体発言要旨

日 時：平成27年1月15日(木) 午前10時～11時40分

場 所：花巻市生涯学園都市会館女性団体活動交流スペース

【出席団体・参加人数】6団体12名

花巻市交通安全母の会連合会 3名、花巻市母親連絡会 2名、花巻市地域婦人団体協議会 2名、花巻市老人クラブ連合会花巻支部女性部 2名、新日本婦人の会花巻支部 1名、女性センターを実現する会 2名

【主な意見等】

- ・教育が1番大事なので、性と生の重要性をきちんと教える機会を設けてほしいと思います。(女性センターを実現する会 佐藤)
- ・男の料理教室はすごくいいと思います。女の人が病気になったときに一番困るのは男性で、料理が大事だと思います。もっと広く呼び掛けて、若い人にも参加してもらうようにすればいいのではないのでしょうか。参加しやすい状況をつくって普及してほしいと思います。(母親連絡会 伊藤)
- ・全ての事業に男女共同参画の視点が必要なのだという考え方は重要だと思います。ここに掲げるときに必要なを明らかにした方がいいと思います。市の行政に関わる部分についても、全てに男女共同参画の視点が入っていないといけないという捉え方をしている県があります。花巻市の場合は、そういう視点が入っていない部分もあるのではないのでしょうか。(女性センターを実現する会 穂高)
- ・指標の表現を詳しく書いた方がいいと思います。男女共同参画とどのように結びつけるかが大事だと思います。(母親連絡会 伊藤)
- ・食生活改善推進員に男女が一緒に入って、料理教室をやるときに男女の講師もいて、そこに皆さんが参加するのが一番いいと思います。その段階を踏んでいく上で、何年か後にはそのようにしたいなと思っています。食改協に男性もいるようになれば料理教室をやるときに男性も来るようになると思います。(交通安全母の会 伊藤)
- ・花巻市の保育園の申し込みが12月末にあって、2月でないとは決定が来ないそうで、復職したいと思っていますが不安と言っている方がいます。北上市では12月に決定

が来るそうです。もっと早く決定がされないと、働くにしても生活設計を立てるにしても大変だと思います。(交通案是母の会 伊藤)

- ・基本計画の3(2)高齢者の社会参加と生きがいつくりの推進で、東和地区では毎月みんなでお茶飲みやお話をしたりしていて、それが生きがいになっています。団体がそのようなことを先頭になってやっていけばいいと思います。(地域婦人団体協議会 小原)
- ・男女共同参画基本計画の見直しについて、全般に渡って基本目標がいろいろ掲げていますが、項目1つずつを見直すには専門的な知識がなければならないと思います。市民が安心して生活をするには、いろいろな分野がなければ成り立たないと思います。基本目標が4つに分かれているのは、全ての項目が入っているのでもいいと思います。具体的なものは、作ってから10年経っているのを見直しが必要ですし、広範囲になっているので集約しても良いのではないかと思います。(地域婦人団体協議会 千葉)
- ・保健推進委員や食生活改善推進員の人を各地区の区長さんが推薦しますが、女性だけをターゲットにしない方がいいと思います。地域に関わっている人たちが意識を変えれば、男女が共に活動出来ることだと思います。区長を選出するときでも女性でもいいわけです。(地域婦人団体協議会 千葉)
- ・コミュニティ会議の女性は本当に少なく、1~2名です。(地域婦人団体協議会 小原)
- ・女性が役員などになる割合を上げるためには、女性が出ていける環境を整えないといけないと思います。家庭、子育て、介護と女性に負担がかかっています。(新日本婦人の会 小田島)
- ・地元や家庭の底辺から幸せとを感じる心を持たなければいけないと思います。おせっかいがプラスになる部分が結構あると思います。地元におせっかいな女性がいて、一人暮らしのおばあちゃんたちに声をかけて火・金の午前中集まってお茶飲みをして、それが楽しみになっています。一人暮らしで家にいた人も地域の集まりにも来るようになりました。地元の地域で身近に会話出来るような気持ちで接して、皆さんも先頭に立ってやってほしいと思います。(市老人クラブ連合会 菅原)
- ・基本目標4の1(1)行政への市民参画の推進についてですが、地元の役員も見てもほぼ高齢の男性です。翌年のものを決めるときにはその方たちの意見が大きいと思いますが、市としてその人たちへ男女共同参画の意識啓発の研修会をやった方がいいと

思います。自分の地域ではほぼ男性だけ、女性は会計に約1名入っていて会議には出ていない状況です。女性が自分から手を挙げて加えてほしいとはなかなか言えないと思います。花巻市では男女共同参画推進員の方が寸劇などでPRしていますので、その方たち向けの台本を作りながらやるのがいいと思います。リーダー格の人たちが男女共同参画の意識を持たなければならないと思います。(女性センターを実現する会 穂高)

- 役員の方たちに、男女共同参画というのが人権の問題だという意識がないと思います。子どもたちにも嫌な思いをさせたくないし、男に生まれても女に生まれても生まれて良かったと思える世の中にしたいという願いがあります。そのために、男女共同参画の考えが必要だということを理解してほしいと思います。男女共同参画の意識があってどの人のことも大事に出来る世の中であれば、男であろうと女であろうと問題ないと思います。今はそれが出来ていません。女性がまだ差別されている状況の中で、きちんと認識しなければならないと思います。(女性センターを実現する会 穂高)
- コミュニティ会議に女性も入っていますが、男女共同参画について、これは何かと思ってしまう人が多いです。皆さんに浸透してほしいと思います。(交通安全母の会 神山)
- 矢沢振興センターの女性職員ですが、細かいところまで気が付いてすばらしいと皆さんが評価しています。(市老人クラブ連合会 小松原)
- 女性は生まれながらにして生き方が上手です。私は山の神区長を4年間やりましたが、男性が気付かなかった細かい部分が見えてきました。私の実例を参考に、皆さんも地域で自分が関係あると強く意識を持って邁進してほしいと思います。(市老人クラブ連合会 菅原)
- 女性にチャンスがあったときに、積極的になればいいと思います。(地域婦人団体協議会 千葉)